

歯科診療と一緒に

骨粗しょう症リスク

を早期チェック

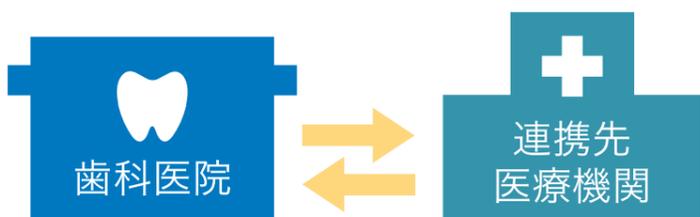


未来の私のために、今できること

日本人女性の平均寿命は87歳ですが、健康寿命はおよそ75歳、
そして、骨密度は閉経期を過ぎる50歳前後から急速に低下すると言われています。
健康寿命を少しでも長くするために、骨粗しょう症リスクの早期チェックが重要です。
約1000万人と言われる自覚症状が少ない潜在患者は、常に骨折のリスクを抱えています。
この骨粗しょう症に早く気づくために、歯科医院がお手伝いできることがあります。

あなたの健康のために、それぞれの専門医が医療連携します。

医療連携



歯科医院は、
骨粗しょう症発見の玄関口です。

歯科のレントゲン画像をもとに、骨粗しょう症のリスクを予備判定。予備判定でリスクがあると判断された場合、患者さんのご希望に応じて、連携先医療機関に情報提供を行い、歯科と医科の医療連携を行います。

当医院は、健康寿命を延ばすために、骨粗しょう症リスクの早期チェックのお手伝いをしています。



楽しい人生、

女性を蝕む骨粗鬆症をスクリーニング

歯科×AIで、 リスクチェック

骨粗鬆症の推計患者数は約1,590万人*1。

40～50代の女性の通院率が高い歯科医院*2で

お手伝いできることがあります。

歯科でレントゲン写真をAIで解析。

歯科医が評価し、医科専門医に紹介。

すべての女性の楽しい人生のために、

それぞれの専門医が協力します。



口腔 と 骨 が 命

歯科
Dental



医科
Medical

歯科と医科の連携で
骨粗鬆症を早期発見

診療時に撮影したレントゲン写真をもとに
骨の健康状態をチェック。
必要に応じて、
医科専門医を紹介します。



動画で解説



*1 Noriko Yoshimura, et al. Trends in osteoporosis prevalence over a 10-year period in Japan: the ROAD study 2005-2015. J Bone Miner Metab. 2022 Sep; 40(5):829-838.

*2 厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)、平成30年 グラフでみる世帯の状況 - 国民生活基礎調査(平成28年)の結果から-